

全一般愛知地本

＝発行＝
 全労連・全国一般労働組合愛知地方本部＝煤本國治
 住所：名古屋市中区沢下町9-3
 労働会館本館405

2024 新年賀謹

委員長新年の挨拶
新年明けましておめでとうございます

新年早々に石川県能登半島で起きた地震、愛知でも結構な揺れに見舞われました。被災状況が明らかになるにつれ亡くなる方も増えてくる状況で、被災された方への支援が急がれます。また、同日起きた羽田空



港でのJAL航空機と地震での救援物資を運ぶために滑走路に侵入した海保機との衝突事故で無くなられた方々のご冥福を祈りつつも、JAL機では奇跡的に死者が出なかったことに安堵しています。

一方世界では、ロシアのウクライナ侵略戦争、イスラエルのパレスチナでの大量虐殺、分断の時代と言われる状況で、岸田政権は1兆5億2800万円のトマホークミサイルを400発、米国から購入する。的確な対応ができずパーティー券による裏金疑惑に翻弄、国民の平和と生

活を守ると出された施策は国民からソツポを向かれています。私たちは、このような暗雲を吹き飛ばし、2024国民春闘での勝利を勝ち取ると共に愛知地本内の二つの争議、アクリルの解雇争議と渡邊さんのパワハラ裁判。アクリル争議は最高裁へ上告し、都労委でも不当労働行為事件の係争中となっています。

11月25日・26日に第68回日本母親大会が山口県で開催され、女性ユニオン支部から二名参加しました。お二人からの報告が寄せられましたので掲載します。

(寺井さん)

女性部の石原さん、寺井で中区の婦人の皆さんに仲間に入れてもらい参加してきました。25日は全体会。山口市長も参加され歓迎の挨拶もありました。記念講演は室蘭工業大学大学院教授の清末愛紗さんの新たな戦前に抗するとしてイスラエルとガザ地区への話を聞くことができました。清末さんがボランティアでガザのジャバリア難民キャンプに入った子どもた

第68回日本母親大会 in 山口 : 11/25~26参加報告

すべてのたたかひの勝利と解決をもとにめざし、暮らし、平和を最優先に、税金の使い方を変えさる。ミサイルより、暮らしの立て直しに、賃金の大幅引き上げを、いのちと暮らしを守り豊かにする。働きがいのある職場づくりに、力を尽くしましょう。

(執行委員長 煤本 國治)

ちとの映像を見ていて空爆を落とされた現在を考えてしまい、辛い現実を感じてしまいました。

26日の分科会は特別企画金子みずぶの分科会に参加をしました。

(石原さん)

初日は全体会、山口市の市長さんのあいさつは母親大会の理念をしっかりと理解されていて、子育てを全力応援し、山口は室町時代から大内氏の文化が栄え、明治維新の大きな原動力となった所と参加者への歓迎の言葉を述べられました。山口県労連の石田さんは米軍岩国基地もあるが、イージスアショアを撤回させたい力もあると語られました。文

化行事のかわいい子ども神楽にはやんやの喝采でした。全体会の講演は「あらたな戦前に抗する——小さな幸せを支える尊厳がおびやかされない社会をめざして——」、講師は室蘭工業大学大学院教授の清末愛紗さんでした。全く未知の講師でどんな話なのかと思っていました。先生がこの講演を引き受けられた時には「ガザ攻撃」が起きていなかったのに、講演ではタイムリーにパレスチナ問題を詳しく語っていただくことができ、最高のお話でした。先生の生い立ちから、パレスチナに2000年から関わって来られたこと、今のイスラエルのやっていると、今のイスラエルのやっていると徹底的に壊し、ジェノサイド(集団虐殺)であること、日本国憲法では前文で「等しく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する」、憲法24条では「個人の尊厳をうたっている」、生きる希望、尊厳、自由を大切にしようと言われました。

二日目の分科会は「気候正義を求めて——いま私たちにできること」に参加。講師は広島市の防災士の越智秀二さん。今地球温暖化で岩手県の沖でマンボウが獲れたりしている。日本は世界の平均よりも気温の上昇率が高く、豪雨の回数も晴れの日数も増えている。温暖化に名を借り原発を推進しようとしている。

和解協定書

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部(以下「申立人」という。)とコアシスソフト株式会社(以下「被申立人」という。)との間の愛労委令和5年(不)第10号不当労働行為救済申立事件(以下「本件」という。)について、関係当事者は、愛知県労働委員会の本件担当委員立会いのもとで、別記和解条項のとおり解決することに合意したので、本協定を締結する。

以上の合意の成立を証して、関係当事者及び立会人が署名(又は記名押印)し、申立人、被申立人及び愛知県労働委員会が各1通を保有する。

令和5年12月25日

申立人

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部 執行委員長 煤本國治

被申立人

コアシスソフト株式会社 代理人弁護士 久保内 統

立会人

愛知県労働委員会 公益委員 森 美 穂 労働者委員 八 代 俊 夫 使用者委員 梶 原 弘 司

(別記)

和解条項

- 1 被申立人は、令和5年7月5日、同月24日、同年8月1日及び同月21日付けで申立人から団体交渉を申し入れられたにもかかわらず、一切の回答をせず、団体交渉に応じなかったことが、労働組合法第7条第2号に該当する不当労働行為であったことを認め、これに対して遺憾の意を表明し、今後このような行為を行わないことを約束する。
2 被申立人は、令和5年9月10日付けの被申立人代表者から申立人の組合員である中森賞(以下「中森組員」という。)に対するメールにおける、令和5年内に名古屋営業所を閉鎖し、中森組員の契約を終了又は解雇することを示唆する旨の主張を撤回する。
3 被申立人は、次の事項を議題とする団体交渉に、誠意をもって応じるものとする。
(1) 別紙各要求事項
(2) 名古屋営業所の存廃及び中森組員の処遇について
4 被申立人は、今後、労働組合法にのっとり、誠意をもって諸問題の解決を図り、正常な労使関係の確立に努めるものとする。
5 申立人は、本協定成立と同時に、本件申立てを取り下げる。

山口では上関に使用済核燃料の中間貯蔵施設の計画がすすめられようとしている。日本は有数の地震危険国。こんな国に原発はいらない。地球温暖化の一番の原因は「大量生産・大量消費・大量廃棄」という今のシステム。特に石炭、石油を中心としたエネルギー消費が問題。経済のあり方から考えていかななくてはならない。非常にわかりやすく、語られました。資料も沢山で、先生のお話について行くのに必死でした。分科会終了後、山口県立美術館を見学、その後大内氏ゆかりの「龍福寺」へ。ちょうど紅葉が真っ盛りでした。今回も充実した母親大会でたっ

コアシス労組 団交拒否事件

第2回調査で解決!!

昨年7月5日に公然化したコアシス労組ですが、会社は組合から提出した要求書や団体交渉申入れに対して一切応えずに無視の姿勢をとり続けました。そのため愛知地本が申立人となり、9月6日に愛知県労働委員会へ団交拒否不当労働行為救済の申立を行いました。11月9日に第一回の調査があり、

ぷり充電しました。来年は和歌山での開催、また楽しみます。

12月25日に第二回の調査がありました。余りにも明らかな不当労働行為のため、流石に会社も弁解の余地が無く、「会社は無知であった」とか「不当労働行為と言われればそうだ」と調査の中で発言。答弁書においても「団体交渉には応じる」と書かざるをえませんでした。ということで第二回調査日に急転直下、和解が成立。その内容については左に掲載しました。今後は、委員長への自宅待機提案など課題がありますので、年明け早々に団体交渉の申入れを会社に行いました。(記 執行部)

4年ぶりに開催した愛知地本旗開き!



乾杯!

1月19日(金)に2024年旗開きを4年ぶりに開催しました。当日は9支部17名が集まり、久しぶりの交流で、話が盛り上がりました。また、愛労連西尾議長から挨拶と祝品も頂きました。

今年もがんばるぞ!



今後の予定

- 2月10日(土) アクリル爭議激励集会 (労働会館 14:00~)
2月12日(月) トヨタ総行動 宣伝/デモ(西柳講演 11:00~)
2月19日(月) アクリル爭議都労委
2月20日(火) 第1回評議委員会(18:30~)
2月22日(木) 第6回執行委員会
3月13日(木) 春闘一斉回答指定日
3月14日(金) 全国統一行動

編集後記

あけましておめでとう、と書きたい所だが、年始早々に能登半島大地震のニュース。何か今年の異変を予感させるものを感じました。1月号は記事が多く、作成する立場からは喜ばしい限り。(U)